

2019

あいち平和行進ニュース あるく

2019. 6. 5. (No.5) 発行：あいち平和行進共同連絡会

TEL052-932-3219 FAX052-931-2651 愛知県原水協



4日

(火)

まとめ

- 常滑市→知多市→東海市 ●行進参加 350人
- 沿道募金 28,739円
- ヒバクシャ国際署名 131 筆

「核も戦争もない世界を」 被爆者の願い

常滑市役所出発集会

集会の開会あいさつでは、地域実行委員会を代表し地域原水協理事長の大久保さんから、「知多半島は、日本で最も早い非核宣言をした半田市がある地域です。常滑市はまだしていませんが、平和行進を通じて知多半島5市5町で変化を作り出したい」と決意が語られました。

常滑市福祉課の課長よりあいさつを受けた後、元原水禁事務局長の竹内さんから賛同のあいさつを受けました。竹内さんは、知多半島で行う平和のための戦争展のとりくみ状況を紹介し、「ともに核兵器のない戦争のない世界を実現させましょう」と呼びかけられました。



広島県の呉海兵団で被爆し、93才になる藤井喜平さんが駆けつけ行進団を激励しました。「私は、原爆投下後の被爆地広島の日を見た。核のない世界、戦争のない世界をつくるために今日一日頑張っしてほしい。」と力強い激励をいただきました。



粘り強い自治体要請が変化を作り出す!

知多半島実行委員会では、行進に先立って全自治体である5市5町に要請をしています。
その結果は以下の通りです。

- ▼「ヒバクシャ国際署名」賛同：東浦町長、武豊町長、武豊町議会議員、半田市長、半田市議会議員
- ▼平和行進賛同：半田市議会議員
- ▼世界大会支持賛同：半田市長、半田市議会議員

核兵器廃絶への願いは一緒

●知多市長と自民会派の県議員からメッセージ

昼食は、知多市が用意した勤労会館の部屋で休憩しました。昼食後に行われた東海市に向けての出発集会では、知多市長からのメッセージが寄せられました。「平和首長会議の一員として核兵器や戦争のない平和な世界」実現への願いが総務課長より代読されました。

また、佐藤県議会議員（自民党）からも賛同のメッセージが寄せられました。佐藤議員に依頼をした中平市議会議員（共産党）は、「初めてお願いした数年前、『会派は違って核兵器廃絶への願いは一緒』と賛同してくれました。いっそう核廃絶に力を尽くしたいです」と話されました。



平和チンドンのみなさんと
行進を盛り上げるデコレーションカー



●今日のこの人 今野アントニオさん

在日ブラジル人のアントニオさんは、神奈川県から平和行進に参加するために来ました。姉の住んでいる豊川市から何日間か参加します。私の住んでいたブラジルは非核平和地帯ですが、被爆国日本こそ核兵器のない社会をつくるべきとの思いで、行進にがんばります!

☆地域ケーブルテレビ「メディアチャンネル」から取材を受けました!

6月5日のコース

瀬戸市→尾張旭市→名古屋市守山区

瀬戸市役所(9:30-10:15) →尾張旭中央公民館(12:00-13:00) →

大森東島公園(14:15-14:45) →小幡駅(15:25-15:35) →守山自衛隊正門前(16:15) →

守山生涯学習センター(16:30-17:10)